



☆第2回学校評価アンケート結果・分析報告！

12月にご協力いただいたアンケート調査の集約結果をお知らせします。冬季休業中、この結果をもとに各学年および評価委員会において分析を行うとともに課題を話し合いました。さらに2月に職員会議で話し合いを持ち、共通理解を図りました。

結果全体を見てみますと、例年同様、保護者アンケートで学習面を中心に学校への期待が大きく、他の項目と比べて、比較的低い評価となって表れています。学年ごとに見ていきますと、それぞれの特徴や傾向が認められますので、この結果を活かし、教育活動を進めていきたいと考えます。

(「あてはまる」「だいたいあてはまる」の割合%、↑は第1回と比較して5ポイント以上増加)

NO	質問内容 (各項目に対する各学年生徒・保護者の満足度を掲載しています。)	生徒				保護者
		1年	2年	3年	合計	
1	学校へ来るのは楽しい	96	90	62	81	91
2	学校で学んだ道徳・人権学習を普段の生活につなげている	87	83	70	81	98↑
3	自分からいろいろな人とコミュニケーションをとろうとしている	70	70	78	72	83
4	自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加している	61	83	57	68	90↑
5	先生は、一人ひとりの意見を大切にして授業を進めている	96	90	87↑	91	93↑
6	授業は、わかりやすい	100	83	83	89	92↑
7	家庭学習はきちんとやっている	43	50	70	54	61
8	先生は、自分が困ったときに相談にのってくれる	96	93	87	92	97
9	先生は、いじめや暴力などの問題があったときに対応してくれる	100	90	78	88	97↑
10	家庭や地域の中で、あいさつができています	96↑	90	78	88	89
11	学校では、正しい服装やきまりなどをきちんと守っている	96	97	96	96	100
12	ホームページ・通信などから学校の様子が分かる	91	97	87	92	97
13	学校の中は、快適・安全に生活できる環境になっている	100	90	87	92	97
14	日々の清掃活動等に真面目に取り組んでいる	100↑	93↑	100↑	97↑	92↑

※少人数であるため、1人の増減によって、5～6ポイントの増減となる

《考察》 (… 7月実施の結果との比較をもとに)

全学年共通

学習面についての、⑤「先生は、一人ひとりの意見を大切にして授業を進めている」と⑥「授業は、わかりやすい」において、前回同様、保護者の結果とは満足度に差がありますが、ほとんどの生徒が満足をしています。

⑦の家庭学習に関する質問では、生徒、保護者とも前回の結果より下回っています。感染症拡大防止の影響により、学校教育活動の度重なる変更や対面での学習活動の制限等、ストレスが大きくなったことで、家庭学習を十分に行うことができていないことが考えられます。また、生徒の感覚として、1日でもやれなかった日があったり、やらなければいけないと思いつつもやれなかった日があったり、受験への不安があったりなどで、低い評価をつける傾向にあると考えられます。

学校内での教職員の研修や教育委員会で行われる研修会等で、職員個々の力量を今以上に高め、しっかりやろうとする生徒の気持ちを大切にしながら、自己肯定感を高めていくように努めたいと思います。

②④⑤⑥⑨⑭について、保護者の満足度が第1回より昨年12月よりも5ポイント以上上昇しています。

また、⑪での満足度が生徒、保護者ともほぼ100%であることから、この地域の規範意識の高さを見て取れます。地域に育てられている生徒たちの姿を感じます。

さらに、⑫「ホームページ・通信などから学校の様子がわかる」における生徒、保護者の満足度が高くなってい

ます。これからも、ホームページの紹介、学校通信や学年通信を帰りの会で読むなど丁寧に伝えていきます。本校のホームページでは、学校通信や日々の活動の様子等を閲覧できます。学校通信、学級通信、進路通信をお子さんに配付しておりますので、ご確認いただければと思います。

今後とも保護者、地域とともに、生徒を健やかに育ててまいります。

1年生

生徒の満足度は、7月から考えると比べると8項目で低くなっているが、平均が87.9%と高くなっていて、おおむね満足していると考えられる。特に、授業・生徒対応・環境・清掃活動は100%と高い数字が出ている。学習に関しては授業では真面目に取り組んでいると思っている者がほとんどだが、家庭学習の項目では43%と低くなっており、きちんと定着しておらず、提出もきちんとできていないことが多い。

生徒の中には、少数であるが自分からコミュニケーションがとりづらい者もあり、今後の課題となっている。また、「自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加している」の項目では、7月と比べ、約33.3%低くなっているため、体育祭や文化祭、福祉体験、人権コンサート、人権フォーラムなどを経験し、今の自分の姿に自信を持ちつつある様子がうかがえるが、さらに自己肯定感を高められるよう、今の自分自身を認め、自分で考えた行動がとれるような活動を日々の中で考えていきたい。

2年生

コミュニケーションに関する項目では、生徒は1回目の86%から70%と低くなっている。逆に、保護者は73%から82%と高くなっている。生徒は小学校から交友関係が固定化されていることが影響しているため、コミュニケーションをとることに受け身になっているようである。

学習や様々な活動に関する項目では、保護者は69%から95%と大幅に高くなっている。これは体育祭や文化祭などで、子どもの活動する姿を見ているためと思われる。

家庭での学習に関する項目では、生徒・保護者とも低くなっており、特に、保護者は77%から59%と顕著である。進路を見据えて、今のままでは学習時間がたりないのではないかと感じている保護者が多いのではないかと推察できる。

1年生の頃と比べると、中だるみ傾向の影響がいくつかの項目に出ているが、全体的にはどの項目も高い割合を維持していると言える。

3年生

学校へ来るのは楽しいと感じている生徒は低いが、授業においての項目は比較的高い満足度になっている。また、自分の力を発揮していると感じている生徒が7月に比べて下がったが、保護者は89%と高い評価であった。生徒は行事において、それぞれが活躍していたと感じるが、それは達成感より忙しさを感じていたのかもしれない。12月になり、入試が近づいてきて学習に対する不安も影響していると考えられる。

保護者において、いじめや暴力のない学校づくりの項目が7月は76%と低かったが、12月は100%の満足を得られた。これは、生徒や保護者ときめ細やかに対応し、信頼関係を築いてきた成果だと感じる。また、他の項目についても全体的に保護者の満足度は高く、教育活動に対して協力的だと感じられる。今後も様子を見ていくことが大切だと考える。

本校の教育活動は、塩浜中学校として全職員で取り組んでいく活動です。お気軽に相談しやすい職員にご相談いただければ、検討し改善をしていきます。よろしくお願いいたします。

子どもたちの成長に、ご家庭での教育と学校での教育、そして地域の見守りは欠かせません。子どもたちを中心に据えた活動を、今後ともご家庭・地域・学校で手を取りあって進めていきたいと思っております。これまで同様、ご協力よろしくお願いいたします。